



阿部鵬二先生
(西原允之)

部長の阿部鵬二先生は府立五中(旧)浦高(旧)東大(旧)と一貫して選手として活躍された方であった。

いつもグラウンドに出て直接我々を指導されるので我々も大いに張り切って練習した。試合中の指示は短く鋭い声でやられたことを覚えている。

先生はずっと名キーパーとして活躍されたがバットと呼ばれた特技を

持っておられた。バレーのサーブのようにボールを叩くとハーフラインを超えて飛んだ。

練習は基本的な動作迄指導されまた出足を早くすることを強調された。

先生は単にサッカーだけでなく勉強のことも迄指導された。「学業」プラス「サッカー」でありまいたす「サッカー」「ゼロ」では何もならないと学業の両立を強く云われた。

先生が如何に部員の面倒を見て戴いたかの例として私事を申し述べて申し訳ないが私の入学試験は当時十二月三日からで夏の大会が八月下旬迄であった。その為非常に心配され自宅に呼ばれて入試直前の対策指導をして戴いたことは一生忘れることが出来ない。